

東北大学 大学院理学研究科附属大気海洋変動観測研究センター 助教公募

東北大学大学院理学研究科附属大気海洋変動観測研究センター・大気放射観測研究部では、**科研費・新学術領域研究「雲・放射エネルギーを介したモンスーンアジアの大気海洋相互作用」**により、下記の要領で教員を募集します。大学における研究と教育に強い熱意を持つ人材を希望します。

1. 公募人員：大気放射観測研究部・助教1名（年俸制、任期付）
2. 専門分野：雲・水蒸気・大気放射に関する基礎研究とその気候影響の解明に向けた、雲・水蒸気・大気放射の地上観測、衛星観測、観測データの解析、および数値モデルを用いた研究に意欲的な方。
3. 応募資格：博士の学位を有し、上記専門分野の研究と教育に熱意がある方。
4. 応募締切：2011年12月28日(水)必着
5. 着任時期：決定後なるべく早い時期（遅くとも2012年4月1日）
6. 任期：2015年3月31日
7. 提出書類：
 - (1)履歴書(写真貼付、学歴、職歴、賞罰、資格)
 - (2)研究業績リスト(原著論文、著書、総説・解説、その他特筆すべき業績)
 - (3)主要論文別刷り3編以内(コピー可)
 - (4)これまでの研究の概要(1,000字以内)
 - (5)所属学会および学会活動、その他社会活動等
 - (6)研究と教育に関する着任後の抱負(1,000字以内)
 - (7)応募者について意見を伺える2名の方の氏名と連絡先
 - (8)応募者の連絡先(住所、電話、E-mailアドレス)

8. 応募書類送付先：

〒980-8578

仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

東北大学 大学院理学研究科附属大気海洋変動観測研究センター 教授 早坂忠裕

(封筒表面に「助教応募書類在中」と朱書し、書留にて郵送してください。なお、応募書類の返却はいたしませんのでご了承ください。提出されたすべての個人情報、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、責任を持って破棄いたします。)

9. 問い合わせ先：

東北大学 大学院理学研究科附属大気海洋変動観測研究センター 教授 早坂忠裕

Tel: 022-795-6741 Fax: 022-795-5797

E-mail: tadahiro@m.tains.tohoku.ac.jp

10. 参考：

(科研費新学術領域研究:雲・放射エネルギーを介したモンスーンアジアの大気海洋相互作用)

本課題は、科研費新学術領域研究「気候系の hot spot：熱帯と寒帯が近接するモンスーンアジアの大気海洋結合変動」（領域代表：中村尚・東大教授）の計画研究として、2010年度から5年間実施されるものである。本課題では、地上・船舶からの観測データ、最新の衛星観測データ、雲解像モデルの計算結果を総合的に解析することにより雲物理量（雲水量、雲氷量、雲粒粒径分布）の時空間分布を高解像度で明らかにする。その結果を踏まえて海面および対流圏全層における潜熱・顕熱・放射エネルギー収支やそれらに対する雲の効果を様々な時空間規模で定量的に評価し、中緯度大気海洋相互作用における雲・放射過程を介したエネルギーフローの実態とその変動要因の解明を目指す。

(大気海洋変動観測研究センターの概要等)

本研究センターは大気と海洋の変動の実態とそのメカニズムを観測・解析に基づいて明らかにし、人間活動に伴う気候変動や海洋環境変動の理解に寄与することを目的としています。また、本研究センターの教員は理学部宇宙地球物理学科および理学研究科地球物理学専攻の構成員であり、学部・大学院生の教育に携わるとともに、この分野における創造性に富んだ若手研究者の養成にも力を注いでいます。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

- ・大気海洋変動観測研究センター（URL: <http://caos-a.geophys.tohoku.ac.jp/>）
- ・地球物理学専攻（URL: <http://www.geophys.tohoku.ac.jp/>）

(福利厚生について)

赴任旅費、通勤手当、各種保険、宿舎、休日及び休暇（土日祝祭日・年末年始・年次有給休暇・特別有給休暇・介護休業・育児休業等）については、通常の教員と同じ扱いになります。

(男女共同参画について) 東北大学は、男女共同参画を推進しています。子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては下記ホームページをご覧ください。

(URL: <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>)